

【<刊行経費>のうち「直接出版費」「発行部数」「定価」を変更しようとする場合の記入例】  
様式 C-54-2

平成19年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）事業計画変更承認申請書

独立行政法人  
日本学術振興会理事長 殿

平成19年 月 日

申請者自宅住所	〒 - - 東京都千代田区霞ヶ関 - -
申請者名 (団体の代表者の場合は、団体名、代表者の職名・氏名)	(印)

平成19年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）**学術図書**について、下記のとおり事業計画を変更したいので、ご承認くださるようお願いいたします。

課題番号	交付決定額	刊行物の名称	における研究
19	1,000,000円		
著者 著作権者	(全員で 人)	編者	(全員で 人)

<刊行経費>

\* 変更しようとする事項についてのみ、**変更後の内容**を記入すること。変更しない事項は記入しないこと。  
なお、**以下の(A)、(C)、(D)について変更する場合は、必ず「刊行補助限度額(E)」も記入すること。**

発行部数			定価 (税込) (D)	卸売価格 (税込)	1部当たりの原価 (A)/(C)	直接出版費 (税込) (A)
市販用	その他	計(C)				
620部	30部	650部	7,500円	5,250円	4,410円	2,866,500円

ページ数	<b>刊行補助限度額(E)</b> 直接出版費(A) - {定価(D) × 0.7 × 0.5 × (発行部数(C) × 0.6)} *上記(A)、(C)、(D)に変更があった場合のみ記入	1,842,750円
頁		

\*(E) = 平成19年度に刊行のみ行う場合の補助限度額

出版社等への原稿組入日	平成 年 月 日	発行予定年月日	平成 年 月 日
-------------	----------	---------	----------

変更理由	(例) 交付申請時において、複数の出版社から見積書を徴収し、直接出版費を 円として予定していたが、等の事情が生じたことにより新たに直接出版費を見積もったところ、当初予定していた額の30%を超える変更( 円の増又は減)が生じたため、事業計画変更の承認を申請するものである。 なお、直接出版費の変更に伴う事業計画の変更を行っても、新たに算出した「刊行補助限度額」が「交付決定額」及び「出版契約額( 円)」を下回らないため、交付決定額に影響を及ぼすことなく当該補助事業を遂行することができる。  (変更しようとする事項及び変更が必要となった理由を具体的に記入すること)
------	--

\* 交付申請時に提出した「**交付申請書(様式A-52-2)**」のコピーを1部添付すること。  
\* 刊行経費に変更がある場合は、あらたに徴収した「**見積書(様式A-53-2)**」を1部添付すること。

\* 翻訳・校閲経費については、裏面に記入すること

< 翻訳・校閲経費 >

\* 変更しようとする事項についてのみ、変更後の内容を記入すること。変更しない事項は記入しないこと。  
 なお、「翻訳経費」又は「校閲経費」について変更する場合は、必ず「計(B)」も記入すること。

翻訳後の原稿予定枚数(2007-ト <sup>*</sup> 詰)	枚	校閲原稿予定枚数(2007-ト <sup>*</sup> 詰)	枚
-----------------------------------	---	---------------------------------	---

翻 訳 ・ 校 閲 経 費		
翻 訳 経 費	校 閲 経 費	計 (B)
円	円	円

翻 訳 ・ 校 閲 及 び 刊 行 補 助 限 度 額 (B) + (E)
円

翻訳・校閲期間開始日	翻訳・校閲期間完了日
平成 年 月 日	平成 年 月 日

(B) = 平成19年度に翻訳・校閲のみ行う場合の補助限度額  
 (B) + (E) = 平成19年度に翻訳・校閲から刊行まで行う場合の補助限度額

\* 交付申請時に提出した「交付申請書(様式A-52-2)」のコピーを1部添付すること。  
 \* 翻訳・校閲経費に変更がある場合は、あらたに徴収した「見積書(様式A-53-3)」を1部添付すること。

-----  
 以下の所属研究機関の欄は、研究機関に所属する補助事業者が行う事業である場合のみ記入すること。

研究機関名称及び所属部局・職名	大学 研究科・教授	機 関 番 号 ( 1 2 × × × )
-----------------	--------------	--------------------------

【<刊行経費>のうち「ページ数」「発行予定年月日」及び<翻訳・校閲経費>のうち「翻訳後の原稿予定枚数」「翻訳経費」を変更しようとする場合の記入例】

様式 C-54-2

### 平成19年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）事業計画変更承認申請書

独立行政法人

日本学術振興会理事長 殿

平成20年 月 日

申請者自宅住所	〒 - 東京都千代田区霞ヶ関 - -
申請者名 (団体の代表者の場合は、団体名、代表者の職名・氏名)	(印)

平成19年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）**学術図書**について、下記のとおり事業計画を変更したいので、ご承認くださるようお願いいたします。

課題番号	交付決定額	刊行物の名称	における研究
19	1,000,000円		
著者 著作権者	(全員で 人)	編者	(全員で 人)

<刊行経費>

\* 変更しようとする事項についてのみ、**変更後の内容**を記入すること。変更しない事項は記入しないこと。  
なお、**以下の(A)、(C)、(D)について変更する場合は、必ず「刊行補助限度額(E)」も記入すること。**

発行部数			定価 (税込) (D) 円	卸売価格 (税込) 円	1部当たりの原価 (A)/(C) 円	直接出版費 (税込) (A) 円
市販用	その他	計(C)				
部	部	部				

ページ数	<b>刊行補助限度額(E)</b> 直接出版費(A) - {定価(D) × 0.7 × 0.5 × (発行部数(C) × 0.6)} *上記(A)、(C)、(D)に変更があった場合のみ記入	円
400頁		

\*(E) = 平成19年度に刊行のみ行う場合の補助限度額

出版社等への原稿組入日	平成 年 月 日	発行予定年月日	平成20年 1月10日
-------------	----------	---------	-------------

変更理由	(例) 交付申請時において、当該学術図書のページ数を ページとして予定していたが、等の事情が生じたことから再度精査したところ、当初予定したページ数より30%を超えるページ数の増減が必要となった。 また、等の事情が生じたことにより、出版者との間で原稿の校正作業を行うにあたり予想以上の時間を要したことから、当該図書の刊行予定が、当初の発行予定年月日から60日を超える見込みとなる(なお、今回の変更は校正の範囲内での修正であり、応募時に提出した原稿の内容に影響を与えるものではない)。 加えて<翻訳・校閲経費>のうち、「翻訳経費」において翻訳後の原稿予定枚数に変更が生じ、当初予定していた額よりも30%を超える変更が必要となったため、併せて事業計画変更の承認申請を行う。 (変更しようとする事項及び変更が必要となった理由を具体的に記入すること)
------	---

\* 交付申請時に提出した「**交付申請書(様式A-52-2)**」のコピーを1部添付すること。  
\* 刊行経費に変更がある場合は、あらたに徴収した「**見積書(様式A-53-2)**」を1部添付すること。

\* **翻訳・校閲経費**については、裏面に記入すること

< 翻訳・校閲経費 >

\* 変更しようとする事項についてのみ、**変更後の内容**を記入すること。変更しない事項は記入しないこと。  
 なお、「**翻訳経費**」又は「**校閲経費**」について**変更する場合は、必ず「計(B)」も記入**すること。

翻訳後の原稿予定枚数(2007-ト <sup>*</sup> 詰)	枚 200	校閲原稿予定枚数(2007-ト <sup>*</sup> 詰)	枚
-----------------------------------	----------	---------------------------------	---

翻 訳 ・ 校 閲 経 費		
翻 訳 経 費	校 閲 経 費	計 (B)
620,000 円	430,000 円	1,050,000 円

翻 訳 ・ 校 閲 及 び 刊 行 補 助 限 度 額 (B) + (E)	円
---	---

翻訳・校閲期間開始日	翻訳・校閲期間完了日
平成 年 月 日	平成 年 月 日

(B) = 平成19年度に**翻訳・校閲のみ**行う場合の補助限度額  
 (B) + (E) = 平成19年度に**翻訳・校閲から刊行まで**行う場合の補助限度額

\* 交付申請時に提出した「**交付申請書(様式A-52-2)**」の**コピーを1部添付**すること。  
 \* 翻訳・校閲経費に変更がある場合は、**あらたに徴収した「見積書(様式A-53-3)」を1部添付**すること。

-----  
 以下の所属研究機関の欄は、研究機関に所属する補助事業者が行う事業である場合のみ記入すること。

研究機関名称及び所属部局・職名	大学 研究科・教授	機 関 番 号 ( 1 2 × × × )
-----------------	--------------	--------------------------